

町長の政治姿勢

質問Ⅱ安倍政治の本気度見極めて 答弁Ⅱ地方創生は評価に値する



山岡 勉 議員

遇の政策で地方に恩恵は回っていない。
また、地方創生に関しても安倍政治の本気度を見極めながら、関連事業を進めていくことが肝要でないか。

池田町長

安倍政権は2014年から地方創生施策に取り組んだ。

町は「いの町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、関連交付金を活用して菊池学園や移住施策に取り組んできた。

また、近隣市町村とは

安倍政治はさて置き、当町は公正に力強く前進していかなければならない。
さて、安倍首相は今後アベノミクスを進めていくと公言している。

当町は過日「いの町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の検証シートを公表し今後の指針とした。

しかし、アベノミクスは都会・大企業・大金持ち優



役場本庁舎

「仁淀ブルー」や「石鎚山系の連携事業」で広域的な取り組みも推進している。

安倍政権が地方創生を重点課題に位置付け、財政資金も投入したことは評価に値する。

しかし、当町は人口減に歯止めが掛からず成果を実感するに至っていない。

今後国や県の施策には常にアンテナを張り、地方創生については最大限に活用し効果を出さなければと考えている。

防災対策に万全を

質問Ⅱ仁淀川堤防決壊時の備えを 答弁Ⅱ配布のハザードマップに沿って

山岡議員

万一の仁淀川堤防の氾濫・決壊時は、南海トラフなどの地震災害時とは、避難経路や避難所も異なってくる。

仁淀川堤防の氾濫・決壊時に備え避難マニュアルの作成が必要でないか。

土居総務課長

台風などの豪雨災害時は避難勧告などの避難情報の



平常時の仁淀川

り、平常時よりハザードマップを活用してもらい、家族で災害時の避難経路や避難所を決めておいていただきたい。

そして、地域の自主防災組織が行う防災訓練などで、防災知識の習得もお願いしたい。

仁淀川堤防が決壊した場合、町内には浸水深が10m近くになる所もある。

何よりも早めの避難が重要となる。

住居の場所や家族構成、年齢、性別など状況は各家庭で千差万別であり、備えとしての避難マニュアルを町が作成することは困難だと考えている。

基準として、地域防災計画や関係機関の防災行動を示した「タイムライン」を作成し運用している。

また、100年に1度の大雨を想定し、仁淀川の堤防決壊時の水害・土砂ハザードマップを平成29年度に作成し伊野地区へ配布した。

このハザードマップには避難情報伝達の手段や避難勧告の目安、避難方法や避難所の情報も掲載してお



仁淀川堤防と住宅街